

珠玉のヴァイオリン名曲集

前橋汀子

日本のヴァイオリン界の女王、前橋汀子。
演奏の華麗さと親しみやすさで、多くのファンと共に
日本のクラシック界をリードしてきました。
今回は、誰もが耳にしたことがある名曲を、
仙台出身のピアニスト津田裕也と共に贈ります。

エルガー：愛の挨拶

クライスラー：愛の喜び、ウィーン奇想曲、プニャーニの様式による前奏曲とアレグロ

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 5 番「春」 op.24

ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女

ヴィエニャフスキ：モスクワの思い出

ドヴォルザーク（クライスラー編）：我が母の教え給いし歌、スラヴ舞曲 op.72-2、ユーモレスク

マスネ：タイスの瞑想曲

サン＝サーンス：序章とロンド・カプリチオーソ op.28

My Favorite Songs：枯葉－愛の讃歌－川の流れるように

2025 9/27 土 14:00開演
(13:30開場)

奥州市文化会館 **Zホール**〈中ホール〉

全席指定 一般 2,000円 (税込) 高校生以下 1,000円 (税込)

※全席当日券は500円増し ※ただし、前売りで完売の場合当日券の販売はなし ※未就学児入場不可

プレイガイド 一般発売 5/18(日) 10:00

【奥州市】奥州市文化会館 (Zホール)・SSMサンエー
前沢ふれあいセンター・胆沢文化創造センター

【盛岡市】川徳 【花巻市】なはんプラザ

【北上市】さくらホール 【一関市】一関文化センター

ローソンチケット (Lコード：22050)

チケットぴあ (Pコード：299-123)

イープラス



©Christine Fiedler

主 催：(一財)奥州市文化振興財団

共 催：めんこいテレビ 後 援：奥州市教育委員会

特別協賛：正時堂ピアノ壺番館

問い合わせ 奥州市文化会館 (Zホール) TEL 0197-22-6622 (火曜日休館)

ピアノ
津田 裕也

Teiko
Maehashi

前橋 汀子 (ヴァイオリン)

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院（現サンクトペテルブルク音楽院）日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで学んだ。その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ、スイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。

これまでに、ベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、フランス国立管などの名楽団、メータ、ロストロポーヴィチ、小澤征爾など世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。

近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開。一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」全曲演奏会やベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ」全曲演奏会など、室内楽にも意欲的に取り組んでいる。

最新CDの秋山和慶指揮オーケストラ・アンサンブル金沢との『ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲ニ長調、ロマンス第2番へ長調』がレコード芸術特選盤に選出。著書『私のヴァイオリン 前橋汀子回想録』が早川書房より、最新刊『ヴァイオリニストの第五楽章』が日本経済新聞出版より出版されている。

これまでに日本芸術院賞、第37回エクソンモービル（現・ENEOS音楽賞）音楽賞洋楽部門本賞受賞。2011年春の紫綬褒章、2017年春の旭日小綬章を受章。使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ガールネリウス。



©岡本隆史

Teiko Maehashi



©Christine Fiedler

Yuya Tsuda

津田 裕也 (ピアノ)

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学で学ぶ。07年仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。11年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。

ソリストとして日本各地のオーケストラと共演するほか、東京・春・音楽祭、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曽音楽祭などに定期的に招かれる。室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。特に、白井圭 (vn)、門脇大樹 (vc) とはトリオ・アコードを結成し、その演奏は国内各地で称賛を浴びる。

パ斯卡ル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。現在、東京藝術大学准教授。